

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 リウマチ性疾患におけるデノスマブ長期投与の有効性・安全性の観察研究』

研究機関名 東邦大学医療センター 大森 病院

研究責任者 膠原病 科 職位・氏名 教授・南木敏宏

【試料・情報の利用目的】

取得した試料・情報は 当科通院中でデノスマブ(プラリア®)を使用したことのある患者さんにおいて、デノスマブの有効性と安全性を調べる ことを目的とした研究に利用します。

この研究で得られる成果は、デノスマブの有用性を明らかにすること につながります。

【他機関への提供】

他機関への提供は行いません。

【研究に用いられる試料・情報】

情報: 診断名、年齢、性別、治療内容(ステロイド投与量、抗リウマチ薬、免疫抑制薬、骨粗しょう症治療薬)、身体所見、検査結果(血液検査、胸腰椎 X 線画像、骨密度検査)など通常の診療時に得られる情報。

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

【試料・情報の利用または提供を開始する予定日】

2022 年 8 月より利用を開始します

【試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

東邦大学医療センター大森病院 病院長 瓜田純久

【試料・情報の取得方法】

対象者: 2013 年 6 月～2022 年 8 月までに東邦大学医療センター 大森 病院

膠原病 科において、デノスマブ(プラリア®)を使用したことがある 方

方 法: カルテから抽出したデータの解析 をします。

【研究組織】

代表施設名: 東邦大学医療センター大森病院リウマチ膠原病センター(膠原病科)

研究代表医師: 南木敏宏 役職: 教授

【利用する者の範囲】

東邦大学医療センター大森病院 膠原病科 南木敏宏

東邦大学免疫疾患病態制御学講座(寄付講座) 西尾純子

東邦大学医療センター佐倉病院 膠原病内科 金子開知

【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】

東邦大学医療センター大森病院リウマチ膠原病センター(膠原病科)

本研究に関してご質問のある方、試料や情報を研究に利用することを承諾されない方は、2025年3月31日までに下記へご連絡下さい。申し出のあった方の試料・情報は、利用や他の研究機関への提供を行いません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター 大森 病院 膠原病 科

職位・氏名 院内助教・古川果林

電話 03-3762-4151 内線 6595